

## 編集後記

今回、編集委員を担当させていただき、改めて当社の技術・製品の幅広さ、奥深さを感じることができました。私自身は主に工作機械用軸受の開発に携わってまいりましたが、アプリケーションが違えば課題も異なり、本当に幅広く社会に貢献できていると感じました。昨今、あらゆる産業でSDGsやカーボンニュートラルへの取り組みが加速しており、時代にマッチした新しい製品・技術がもたらされています。私自身、当社の一員として、より社会に貢献できるよう努力していきたいと思います。  
(下村)

私が円筒研削盤の号機設計をしていた20年前は製品の精度やサイクルタイムが課題でした。現在SDGsの時代となり、環境負荷低減技術や作業者の負荷低減技術なども極めて重要な課題となっている。それらを含めて製品作りをしなければいけない企業とその担当者の重責は大変なものである。今回の工作機械・システム事業のテーマは、どれも新しい課題の解決に関わるものである。これらのテーマが少しでも社会のニーズに応えるさまざまな企業のソリューションとしてお役に立てればと願っている。そして私もさらなるソリューションを提供できる当社の一員として努めていきたいと考えている。  
(木下)

この1年余り、コロナ禍において働く環境が大きく変わったと思います。在宅勤務をはじめ、会議のあり方、発表会、展示会などが影響を受けたと思います。しかしながら、私の周りも含めて上手く対応できていると思います。これまで実行することが難しいと思われていたことでも案外できるものだと私も含めて実感されている方も多いのではないでしょうか。さらに、変化することで効率アップなどの効果もあるように思います。この特集号が公開される頃にはコロナも終息に向かっていることを期待します。コロナ禍以前の良さに今回の経験で得られたものを加えスパイラルアップを目指したいと思います。  
(中島)

**JTEKT ENGINEERING JOURNAL**

No.1018 (2021)

発行 2021年10月

JTEKT ENGINEERING JOURNAL編集委員会  
委員長 高井和裕  
委員 榎 俊光 江本憲幸 深尾 正  
下村利明 林祐一郎 今西耕造  
清水要祐 木下信和 長瀬真也  
野津一恵 阿部田郷 中島卓也  
事務局 岡崎秀峰 中野 淳 奥村朋子  
蔵留昭司 野口絵里加

発行人 松本 巧  
編集人 JTEKT ENGINEERING JOURNAL編集委員会  
発行所 株式会社ジェイテクト  
〒634-8555 奈良県橿原市十市町333番地  
Tel 0744 (24) 1289  
Fax 0744 (22) 8015  
印刷・製本 デジタル総合印刷株式会社  
〒546-0002 大阪府大阪市東住吉区杭全  
2丁目10番1号

© COPYRIGHT 2021 BY JTEKT CORPORATION